

「日本学術会議の独立性担保」への支持表明

2022年 12月 27日

日本学術会議は「内閣府『日本学術会議の在り方についての方針』(2022年12月6日)について再考を求めます」とする声明を12月21日に発出した。日本学術会議の在り方については、日本学術会議が自ら「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて」を決定し、科学的助言活動のあり方や透明性の高い会員選考プロセスの確立をはじめとした一連の取り組みを着実に進めてきた。それにもかかわらず、今回、内閣府が提示している方針は日本学術会議法を改正し、会員選考をはじめとする日本学術会議の活動に介入し、独立性を侵害することが懸念されるものである。ここに公益社団法人 日本薬学会は、日本学術会議の声明を全面的に支持する。

公益社団法人 日本薬学会